

アサヒビール（株）による寄附金贈呈と「協働の森づくり事業」協定の締結について

2012年5月16日

アサヒビール(株)では、「四国の水・森に、感謝。」キャンペーンとして、スーパードライの売り上げ1本につき1円を寄附する活動を展開されています。この度、第5弾キャンペーンによる寄附金贈呈式と第6弾のキャンペーンの実施計画、あわせて「とくしま協働の森づくり事業」パートナーシップ協定の締結式を開催しましたのでお知らせします。

平成22年8月3日午前11時から県庁知事応接室において、アサヒビール(株)原 義郎 徳島支社長、森 敬男 副部長、田村 真司 四国統括本部営業企画部長、(社)とくしま森とみどりの会 杉浦常務理事、徳島県からは飯泉知事、床桜林業飛躍局長、白河林業振興課長が出席して開催されました。

◇第5弾キャンペーン寄附金の贈呈式について

第5弾キャンペーンは平成22年3月～5月に出荷されたスーパードライの350ml・500mlの缶と大びん・中びんを対象に実施されました。徳島県への寄附額は343万7,274円で、平成20年春の第1弾からの寄附金総額は、1,050万2,782円となりました。今回の寄附金の一部は「とくしま協働の森づくり事業」で実施する神山町の雨水(※注)被害地の整備などに活用される予定です。

また、第6弾キャンペーンについては、今秋製造分のスーパードライについて第5弾同様に実施される予定です。



寄附金の贈呈状況



贈呈後の記念撮影

◇「とくしま協働の森づくり事業」協定締結式について

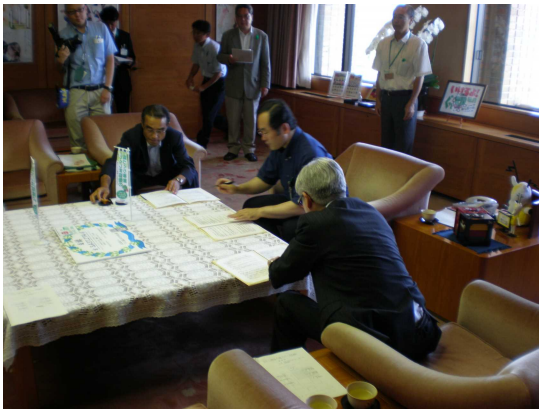
アサヒビール(株)徳島支社では「とくしま協働の森づくり事業」の開始当初から参画いただいております。平成21年7月28日の協定、平成22年2月25日の協定に続いて、この度、第3回目となる協定締結となりました。協定は、アサヒビール(株)徳島支社、徳島県、(社)とくしま森とみどりの会の3者の署名により執り行われました。当事業へのご協力、厚く御礼申し上げます。

今回の森づくりの内容は次のとおりです。

森林の所在地	名西郡神山町神領字南野間（雨水被害を受けた町有林）
森づくり内容	広葉樹の植栽
面積	1.55ha



[第2回協定概要資料.pdf\(476KB\)](#)



協定書署名の状況



協定締結後の記念撮影

◇今後の予定について

今回の対象森林は雨水被害地(※注)ですので、被害木を伐採・整理後、11月頃にアサヒビール(株)の社員の皆さんと共に広葉樹の植林活動を実施する予定です。その後、整備された森林におけるCO₂吸収量を認証し、アサヒビール(株)に対して「CO₂吸収量証明書」を交付する予定です。

注: 雨水とは・・・氷点下でも凍っていない過冷却状態の雨滴が、氷点下まで冷やされた樹木などに触れ、瞬間的に氷結する現象です。樹木では付着した氷の重量によって幹や枝が折れる被害が発生します。北・東日本の各地では度々観測されていますが、四国では報告例のない珍しい現象です。

「とくしま協働の森づくり事業」では、引き続き、ご協力いただける企業の皆様を募集しています。より多くの皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

[協働の森づくり事業トップへ→](#)

関連記事

[第1回「とくしま協働の森づくり事業」協定締結式を開催しました](#)

関連ワード

[森づくり](#) [CO₂](#) [アサヒビール](#)

お問い合わせ

林業戦略課
公有林化担当
電話: 088-621-2458
ファクシミリ: 088-621-2861
E-Mail: ringyousenryakuka@pref.tokushima.jp

[戻る](#)